

**科学研究費助成事業 研究成果報告書**

平成 27 年 9 月 26 日現在

機関番号：32632  
研究種目：基盤研究(C) (一般)  
研究期間：2012～2014  
課題番号：24520232  
研究課題名(和文) 浮世絵の属性情報のデータベース化 初期浮世絵を中心に  
  
研究課題名(英文) The study of Ukiyo-e Data Base : Early Ukiyo-e  
  
研究代表者  
武藤 純子 (MUTO, JUNKO)  
  
清泉女子大学・文学部・その他  
  
研究者番号：50424304  
交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 3,900,000円

研究成果の概要(和文)：本研究は、従来のキーワード検索を主とする博物館等のホームページに不足していた属性情報とその関連を検索する機能を増築したことである。そしてその機能を広く利用してもらうとともに、研究者自らも研究論文を執筆した。これまで存在が知られていなかった浮世絵、またせりふ正本の発見にもつながり、せりふ正本の文言を詳細に調査することによって、初摺と一部再刻再版があることも判明した。

研究成果の概要(英文)：The study of Ukiyo-e Data Base : Early Ukiyo-e  
This data base chooses the item for analyzed classification, designates the condition value as its item and searches for ukiyoe beforehand. The difference with the free word search is the point that the item for the classification picked out by an analysis of the data structure is designated. The study of Ukiyo-e, using this data base, it was written. It was opened on the Web site because I had many people use.

研究分野：近世文学

キーワード：初期浮世絵 役者絵 せりふ正本 薄物正本 データベース

### 1. 研究開始当初の背景

研究開始当初のデータベースは、検索に不備不足があった。

(1) 従来の博物館ホームページは、キーワード検索は可能であるが、属性情報とその関連を検索できる機能がなかった。

(2) 従来の研究は、多分野を跨り、調査・研究を行う際に文献調査を行い、文章から情報を絞り込むのに非常に手間がかかった。

(3) 従来は所蔵する博物館などのサイトを跨いで検索するのに手間がかかった。

### 2. 研究の目的

研究の目的は「浮世絵の属性情報のデータベース化」とそれを利用した研究論文等の執筆である。データベース構築の目的は以下の通りである。

(1) アナログ情報としての図版に含まれる、属性情報を特定しデジタル化する事で、属性情報とその起源となる情報(エンティティ)の関係性をデータベース化する。

(2) 研究者が都度、図版を読み解くことなく、予め調査・分析された情報を基に目的とする調査・研究を効率的に行えるようにする。

(3) 「薄物正本」「せりふ正本」との繋がりを特定し、役者絵の分析手段を充実させる。

(4) Web上で公開して、各種の属性情報から検索可能にする。

(5) 資料分野が異なる「薄物正本」「せりふ本」と浮世絵(役者絵)との関係をデータベース化する。

### 3. 研究の方法

(1) 浮世絵に含まれる属性情報を特定し、その起源となる情報(エンティティ)との関係、またはエンティティ同士の関係を正規化手法で整理して、リレーショナルデータベースに格納する。

(2) 「薄物正本」「せりふ正本」を調査して、役者絵との関連をデータベースに格納する。

(3) 海外の美術館・博物館を訪問することによって、浮世絵の調査及び学芸員との情報交換を行い、相互の研究を充実させる。

### 4. 研究成果

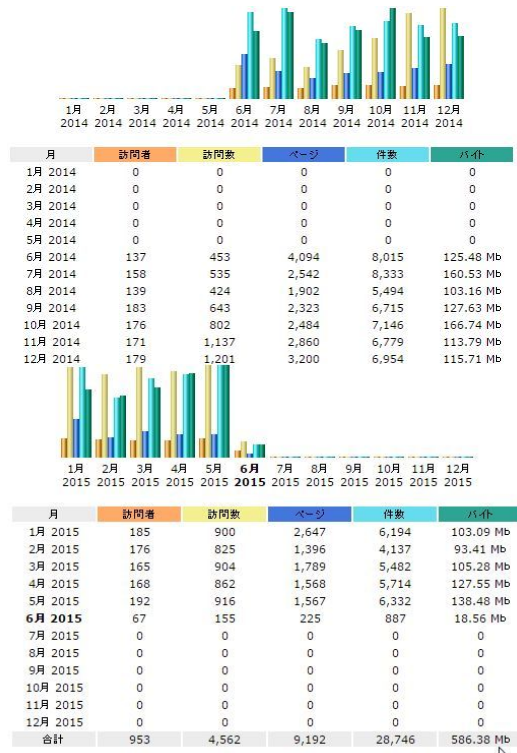
(1) 初期役者絵に関して、絵師・版元・役者・薄物正本・せりふ正本等のエンティティとの関連をデータベースに格納した。

(2) ホームページからデータベースを検索可能にした。

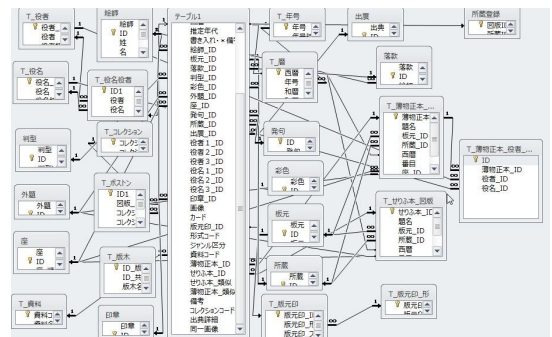
(3) 検索結果から所蔵機関の該当所蔵物ページにリンクをはり、呼び出せるようにした。

(4) データベースを利用して研究論文(「江戸の長ぜりふ 享保期の役者絵とせりふ正本に注目して」『図説江戸の「表現」浮世絵・文学・芸能』所収)を執筆した。

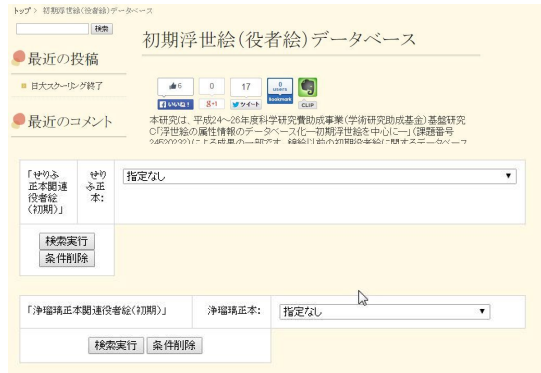
(5) ホームページ過去一年間のアクセス数の推移は以下の通りで、DBの利用状況が確認できる。



(6) データベース設計(ERD)は次の通りである。



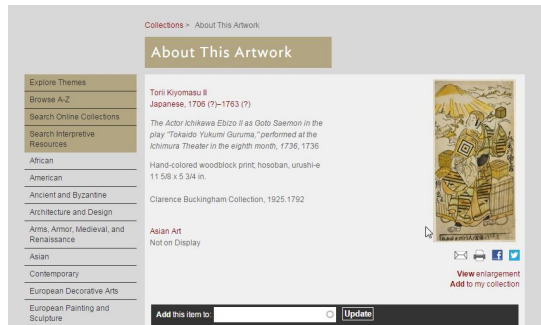
(7) 検索条件指定ページは次の通りである。



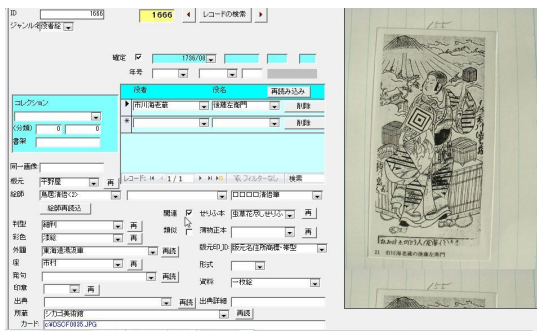
(8) 検索結果画面は次の通りである。

順位	番号	品名	種類	作者・中央	所蔵	所蔵印	種別	年代	材質	寸法	備考
1	1706/01	元禄11年	浮世絵	東海道高島藩	市川柳之丞	徳川五郎門	浮世	徳川	紙	縦長	1460
2	1706/02	元禄11年	浮世絵	東海道高島藩	市川柳之丞	小瀬野	浮世	徳川	紙	縦長	1734
3	1706/03	元禄11年	浮世絵	東海道高島藩	市川柳之丞	徳川五郎門	浮世	徳川	紙	縦長	2104
4	1706/04	元禄11年	浮世絵	東海道高島藩	市川柳之丞	小瀬野	浮世	徳川	紙	縦長	2208

(9) 所蔵機関の該当所蔵物ページ(リンク)を呼び出し結果は次の通りである。



(10) 研究者の入力画面(ローカル)は次の通りである。



## 5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕(計 0 件)

〔学会発表〕(計 0 件)

〔図書〕(計 2 件)

人間文化研究機構

国文学研究資料館編

『図説 江戸の「表現」浮世絵・文学・芸能』八木書店、2014

(武藤純子「江戸の長ぜりふ 享保期の役者絵とせりふ正本に注目して」p.135-147)

原田平作ほか編

『改訂新版 和英対照 日本美術用語辞典』東京美術、2014

(武藤純子：以下執筆関連事項

「日本浮世絵協会・紅抜き・行事印くぼみ絵・本屋仲間・組物・柱掛・柱隠・紅摺絵・紫絵・草絵・干見世・一枚摺・紅嫌い・色摺・多色摺・掛物絵・藍摺・墨摺絵・丹絵・続絵・紅絵・藍絵・一枚絵・揃物・版木・狂画・龕画・略画・浮絵・艶画・武者絵・遊女絵・赤絵・江戸絵・おやま絵・花鳥版画・相撲絵・柱絵・風景版画・富山版画・長崎版画・名古屋版画・工・作料・版元印・工業者・版元・改印・絵草紙掛主・貸本屋・行事・極印・出版統制・書物問屋・露店)

〔産業財産権〕

出願状況(計 件)

名称:

発明者:

権利者:

種類:

番号:

出願年月日:

国内外の別:

取得状況(計 件)

名称:

発明者:

権利者:

種類:

番号:

出願年月日:

取得年月日:

国内外の別:

〔その他〕

ホームページ等

[http://drmutojun.art.coocan.jp/?page\\_id=157](http://drmutojun.art.coocan.jp/?page_id=157)

## 6 . 研究組織

### (1)研究代表者

武藤 純子 ( MUTO, Junko )  
清泉女子大学・文学部・その他  
研究者番号 : 50424304

### (2)研究分担者

( )

研究者番号 :

### (3)連携研究者

( )

研究者番号 :